

人手不足を解消するIoT技術

Internet of Things, as Solutions for Shortage of Workers



2019.2.22(金) 13:00-16:50

交流会 17:00-18:00



日本大学生産工学部
津田沼キャンパス 39号館

講演会「Spring Hall」39号館6階／「交流会「カフェテリア」39号館2階



50名：入場無料（交流会も無料）

主催：日本大学

共催：（一社）コラボ産学官、東京ベイ信用金庫

千葉信用金庫（ちばしんきんコラボ産学官）

後援：関東経済産業局、千葉県、習志野市、船橋市、

（公財）千葉県産業振興センター、（公財）リそな中小企業振興財団

参加申込：下記サイトか裏面 FAX 用紙で申込

https://www.nubic.jp/07eventseminar/2019/event_top.html

nubic



プログラム

13:00-13:05 開会挨拶 日本大学副学長、産官学連携知財センター長、生産工学部長
教授 落合 実



基調講演セッション

13:05-13:40 「地域におけるIoT活用状況と経済産業省の施策について」
関東経済産業局 地域経済部 次世代・情報産業課課長補佐 荒井 大悟 様

13:40-14:10 「富士通の改革実践と次世代の働き方改革」
富士通株式会社 エバンジェリスト 松本 国一 様



エリアセッション

14:20-14:40 「千葉県におけるIoT導入支援のご紹介」
千葉県商工労働部 産業振興課 成長産業振興班 主査 森 宏 様

14:40-15:00 「社長が経営に専念できる、社内システムの構築」
株式会社ヒラノ 代表取締役 平野 利行 様

15:00-15:20 「人手不足の時代に、社員が辞めない仕組み作り」
株式会社ジョブクラウン 代表取締役 CEO 反町 好克 様



アカデミアセッション

15:30-15:50 「IoTデバイスのための低品位な熱源を利用した超スマート発電機の研究開発」
理工学部 助教 関谷 直樹 先生

15:50-16:10 「IoT時代の見える化の展望と課題」
生産工学部 准教授 村田 康一 先生

16:10-16:30 「歯工連携による審美性歯科矯正ワイヤーの開発研究」
松戸歯学部 准教授 谷本 安浩 先生

16:30-16:50 「大学と企業が連携して目指す地域医療の質向上～薬局データの活用～」
薬学部 教授 亀井 美和子 先生

17:00-18:00 交流会「カフェテリア」39号館2階（立食・参加費無料）



自主創造
日本大学
NIHON UNIVERSITY



↑ FAX : 03-5275-8328 ↑

貴社名：

御氏名：

ご所属：

お役職：

メールアドレス：

@

TEL：

交流会： ☐参加 ☐不参加

講演概要

関東経済産業局
荒井 大悟 様

「地域における IoT 活用状況と
経済産業省の施策について」

地域における IoT 等のテクノロジー活用状況について、白書による全体の流れと個別事例をご紹介します。また、それらの取組に活用が可能な経済産業省の施策についてご説明します。

富士通株式会社
松本 国一 様

「富士通の改革実践と
次世代の働き方改革」

富士通では 2010 年より「働き方改革」の社内実践を行っています。本講演では富士通の自社実践内容や、働き方変革の企画、改革実現のポイントや最新 AI 活用など、改革推進方法をご紹介します。

千葉県商工労働部
森 宏 様

「千葉県における
IoT 導入支援のご紹介」

千葉県は、地方版 IoT 推進ラボに選定され、県内中小製造業を中心に様々な施策を行っています。中小企業の IoT 導入に関する課題などを交えながら、具体的な施策の内容や実際の支援事例などについてご紹介いたします。

株式会社ヒラノ
平野 利行 様

「社長が経営に専念できる、
社内システムの構築」

千葉県旭市に所在するものづくり企業として、各製造現場の見える化と情報共有に取り組んできており、その結果として社長が経営に専念できる効率的な体制が構築できた。

株式会社ジョブクラウン
反町 好克 様

「人手不足の時代に、
社員が辞めない仕組み作り」

どの業種でも人員不足が問題視されている今日、IT 業界でも人員不足が深刻化している。他業種から IT 業界に参画してきた反町だからこそわかる、今後 IT 分野で求められることを伝えたい。また、人員不足対策として弊社社内での社員たちのモチベーション UP の取り組みもお答えする。

理工学部
関谷 直樹 助教

「IoT デバイスのための低品位な熱源を
利用した超スマート発電機の研究開発」

Society5.0 社会の実現に向けて今後増加が見込まれる IoT デバイスの電源として、これまで使い道がなかった周囲環境に膨大に存在する低品位な熱エネルギーを有効利用するために、現在進めている小型発電機の研究開発プロジェクトについて紹介する。

生産工学部
村田 康一 准教授

「IoT 時代の見える化の
展望と課題」

日本流の生産現場づくりを洗練していくために、バリューチェーンやサプライチェーンの透明性を高めることが IoT 技術により一層期待されている「見える化」戦略のこれからについて考えます。

松戸歯学部
谷本 安浩 准教授

「歯工連携による審美的
歯科矯正ワイヤーの開発研究」

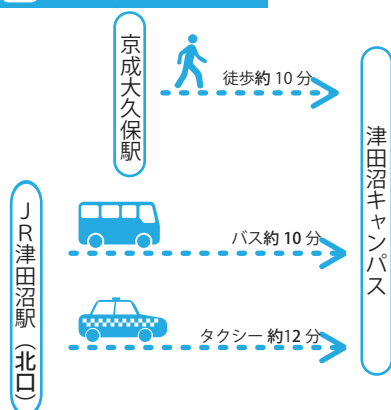
本研究では、本学のスケールメリットを活かした歯工連携（松戸歯学部、生産工学部、理工学部）によって、審美性に優れた GFRTP 製歯科矯正ワイヤーの開発および歯科矯正治療の現場への応用・展開（社会実装）を目指している。

薬学部
亀井 美和子 教授

「大学と企業が連携して目指す地域医療の
質向上 ～薬局データの活用～」

薬物療法の質向上には情報を適正に管理し、活用することが求められる。特に通院患者の薬物療法支援には、薬局が管理する薬歴・調剤録と、患者が持つお薬手帳の活用が期待できる。大学が企業・行政と連携して薬局データを活用し、地域医療に役立てる取り組みを紹介する。

アクセス



- ・京成本線京成大久保駅から 徒歩約 10 分
- ・JR 津田沼駅北口から
京成バス 4 番のり場・日大生産工学部下車京成バス習志野出張所行 / 三山車庫行 / 済生会病院・三山車庫経由八千代台駅西口行 / 二宮神社行（約 10 分）
京成バス 5 番のり場・日大生産工学部下車日大実翔行 実花小学校・ユトリシア経由八千代台駅行（約 10 分）
※一部済生会病院止まりのバスもありますのでご注意ください。
タクシー乗り場（北口）：約 12 分

